

# 一 心に目標を目指して 突き進む一年に！

壱岐市長 篠原一生



皆様、あけましておめでとうございます。

昨年も多くの皆様にお会いし、そして大変お世話になりました。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年は今後五年間のまちづくり計画である「第四次壱岐市総合計画」の一年目ということで、様々な新しい取り組みが始まった年でした。

特に、それぞれの地域が持つ特徴や歴史を生かし、異なる産業を掛け合わせることで、それぞれの地域を、そして壱岐市全体を元気にしていく新たな取り組み「壱岐新時代プロジェクト」もスタートさせました。

この中で、国や県と連携し、先進事例として様々な事業に取り組んできました。具体的には、「つながりのみなどプロジェクト」では、国土交通省の「地域生活圏」のモデルとして、「あそびのみなどプロジェクト」では長崎県の「海商業」のモデルとして、「くらしひのみなどプロジェクト」では国土交通省の「地域居住」のモデルとして、「まなびのみなどプロジェクト」では長崎県の「未来大国」のモデルとして取り組んできたところです。

今年は挑戦や行動が実を結びやすい年であり、自分の力を発揮する舞台が整つ時期とも言われています。特に、馬ぐり計画である「第四次壱岐市総合計画」の一年目といふことで、様々な新しい取り組みが始まつた年でした。

本年もこれまで以上に、迅速な行動力で、さらに積極的に挑戦してまいりますので、皆様方のご理解、ご協力をお願いいたします。

新しい年が、皆様にとって、壱岐市にとって、すばらしい一年となりますことを、心よりお祈りいたします。

# 未来を切り拓く羅針盤へのかな土台構築への挑戦

対馬市長 比田勝尚喜



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年、国内では、世界的な不安定要素を背景に、食料品やエネルギー価格は依然とし

解と多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年、本市は、市政運営の10年後を見据えた羅針盤とな

る『第3次対馬市総合計画』の策定・実行の初年を迎える重要な時期に入ります。私た

ちが目指す「心豊かに暮らしあう」という理念を実現するため不可欠なエンジンとなる

取り組みを強力に推進する

ため、行政と市民の皆様が、

皆様におかれましては、輝かしい新春を、健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、平素より、市政運営に対し、温かいご理解と多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年、本市は、市政運営の10年後を見据えた羅針盤となる『第3次対馬市総合計画』の策定・実行の初年を迎える重要な時期に入ります。私たちが目指す「心豊かに暮らしあう」という理念を実現するため不可欠なエンジンとなる取り組みを強力に推進する

ため、行政と市民の皆様が、皆様に新しい年が、皆様に

結びに、新しい年が、皆様にとりまして活力に溢れ、笑顔じめ関係各団体と固く連携して、心を一つにして、国に対

して、行政と市民の皆様が、皆様の切実な願いを胸に、長崎県や市議会をはじめ関係各団体と固く連携して、心を一つにして、国に對して、ご健康で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。

## 未来切り拓く 重要課題へ決意

五島市長 出口太

清々しい新春を迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、市政の運営に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、五島市は昨年、令和7年度から5年間を計画期間とする「五島市まち・ひと・しづか・改正・延長・改正」にあたり、航路・航空路運賃低廉化の対象の島民

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、戦略」を策定し、人口減少・

少子高齢化という最重要課題に挑んでいます。

新年にあたり、特に未来を切り拓く3つの重要課題について、私の決意を申し上げます。

①離島の生命線・有人国境離島法の確実な改正・延長

本年は、法律の内容の拡充を国に強く働きかける正念場を迎えます。今年は、法律の

以外の方々への拡大、加えて農水産物の本土までの輸送費用の縮減を求めていきます。

②エネルギーの未来を拓く・洋上風力発電の本格始動と地域経済への波及

令和8年は、五島市がエネルギー分野で日本をリードする存在となる、画期的な年となるものと確信しています。

③観光戦略の深化と交流人口の拡大

本年も、世界文化遺産、洋上風力発電の本格始動と地域経済への波及

令和8年は、五島市がエネルギー分野で日本をリードする存在となる、画期的な年となるものと確信しています。

本年も、世界文化遺産、洋上風力発電の本格始動と地域経済への波及

本年も、世界文化遺産、洋上風力発電の本格始動と地域経済への波及

本年も、世界文化遺産、洋上風力発電の本格始動と地域経済への波及

本年も、世界文化遺産、洋上風力発電の本格始動と地域経済への波及

は市民生活を直撃し、家計負担の増加を招いた一年でした。一方で、憲政史上初の女性首相として高市政権が誕生いたしました。この新たな政

策運営への期待感から、経済は緩やかな持ち直しの兆しが見え始めております。

本年、本市は、市政運営の10年後を見据えた羅針盤となる『第3次対馬市総合計画』の策定・実行の初年を迎える重要な時期に入ります。私たちが目指す「心豊かに暮らしあう」という理念を実現するため不可欠なエンジンとなる取り組みを強力に推進する

用の創出、子育て及び教育環境の実情や現下の社会経済状況に即した改正を求めるところ

に、運賃低廉化及び輸送コ

ストの支援制度等の更なる充実、並びに港湾等の基盤整備の促進を強く求めています。

市民の皆様の切実な願い